

学校だより し お や き

～明るいあいさつがある学校～

市川市立塩焼小学校 児童数 781 名 (6月20日現在)
令和 7 年 6 月 20 日 発行 NO. 5 訂正版
TEL 047-397-1231 FAX 047-397-1232

学校教育目標

命 はなまる！

かしこく 誇らしく ねばり強く

【めざす児童像】

- ・ 考え、判断する子
- ・ 自分も相手も大切にできる子
- ・ 運動を楽しみ、ねばり強く取り組む子

校長 吉田 直美

感謝感謝のクリーン作戦でした ありがとうございました

梅雨入りしたにもかかわらず、暑い日が続いています。

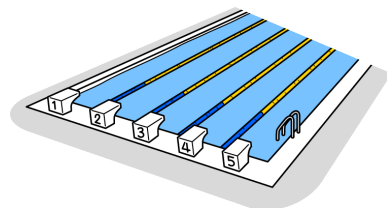
19日(木)は不審者対応訓練、24日(火)は6年校外学習があり、国会議事堂とキッザニアへ行きます。6年社会科の学習が、以前は歴史学習→政治学習→国際理解学習というのが1年間の指導計画だったのですが、今は、政治学習→歴史学習→国際理解学習となったことから、この時期の国会議事堂見学になっています。

さて、6月14日(土)の授業参観には、多くの保護者の皆様に
ご来校いただきありがとうございました。

1年生が随分と学校に慣れ、登校の足取りも力強くしっかりとしてきました。

6年生にもなると、授業参観でパネルディスカッションを行うなど、
自分たち発信の学習に取り組む姿もありました。

また、その後の側溝清掃やプール清掃では、保護者の皆様、
サッカーの練習に本校グラウンドを利用しているチームの皆様にも
ご協力をいただきました。子どもたちのために
安全安心な学校環境を整えていただき感謝申し上げます。
ありがとうございました。



お詫び

6月19日付でお配りした上記の内容に誤りがありました。「野球の練習に」とありましたのは誤りで、正しくは「サッカーの練習に」となります。ご協力いただいたサッカーチームの皆様には大変失礼いたしました。お詫びして訂正いたします。

校庭の人工芝化に関する説明会

授業参観前の1校時に、本校体育館において、教育委員会による人工芝保護者説明会が実施され、40名ほどの保護者の方が参加されました。

教育委員会からの説明のあと質疑応答があり、その内容につきましては、改めて保護者の皆様にお知らせするとのことです。

乳児院での出来事～コロナ禍において～

「こうするとね、泣き止むんです。」そう言って乳児院の職員はマスクを付けました。感染を防ぐために全員がマスク着用だったあの頃。乳児院職員も当然マスク着用で、乳児を育てていました。「私たちの口や鼻を見ると、大泣きするんです」とも。赤ちゃんは、養育者の表情をよく見て育っていきます。こちらの笑顔に赤ちゃんが笑顔を返してくれると嬉しい気持ちになりますよね。そうやって人間は、表情から相手の感情を学習していきます。でも、あの頃は養育者の目とマスクだけを見て育った赤ちゃんがいることに衝撃を受けました。「マスクを外すことはできないのですか」と尋ねると、「はい、養育者ですが親ではないので。あくまでも職員なんです。」との返答に、職員の方の気持ちが痛いほど伝わってきました。表情を読み取ったり、そこから相手の感情を慮ったりすることは、人とのコミュニケーションを円滑にするメリットがあります。口と鼻があることを怖がった赤ちゃん。でも、今はきっと、満面の笑顔で元気に走り回っていることを願わずにはいられません。